



ニュースの連絡は和歌山県田辺市秋津町100番地 〒646-8660 電話・0739(22)7171(代) 営業FAX・0739(26)0077 編集FAX・0739(25)3094 振替口座・00930-2-21977 購読のご用命は 花光 0739(72)2517 上杉 0739(72)5775 恵村 0739(72)1123 印南(湯川)0738(43)0944 印南(加藤)0738(42)0173 中田 0739(72)5278 堺(湯川)0739(72)3872 浜口 090-7494-8084

首長日程 7日

▽みなべ町長 在庁
▽印南町長 議会開会

梅花の蜜の微生物研究へ

米大准教授と ゆかりの地で調査

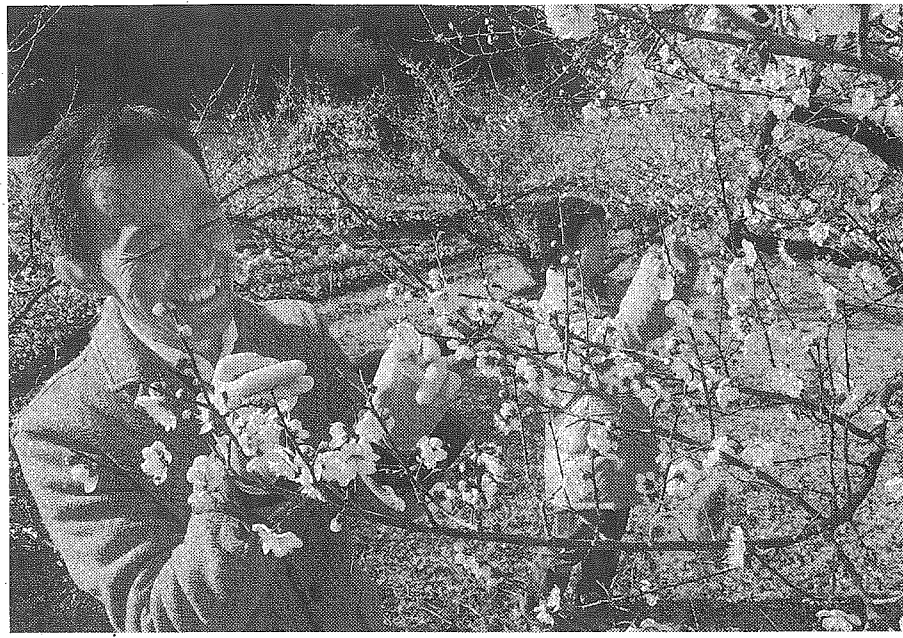
みなべ 田辺

梅花の花の蜜に細菌や酵母などの微生物が居るか確認し、それが受粉にどう影響を及ぼすか調べようと、米国立スタンフォード大学生物科学科准教授の深見理さん(45)と、京都大学生態学センター研究員の辻かおるさん(34)がこのほど、みなべ町や田辺市を訪れた。

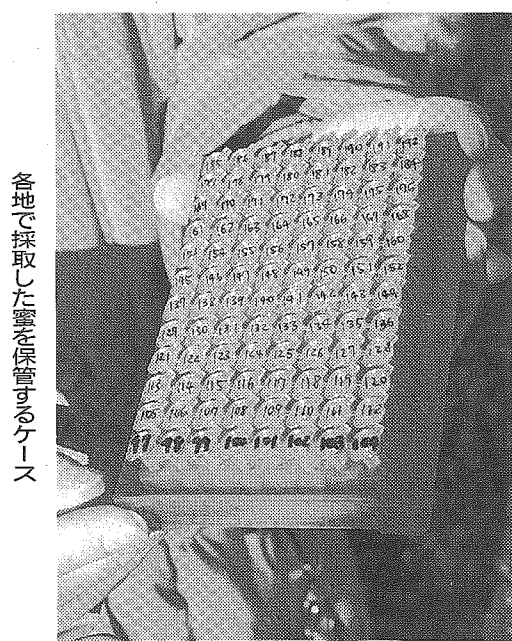
2人は「蜜の微生物が梅とて暮らしているのかについて、新たな発見をしたい。特に梅の着果増加に貢献できるような発見があれば」と話す。

深見さんによると、梅以外の植物では、細菌が蜜に入ると蜂が来なくなり、蜜特有の酵母があると、より蜂が来るということが分かってきた。また、先に酵母が入り、蜜の中で増殖して高密度になると、細菌は入らないか、入っても増殖しづらいことが分かっている。逆に、先に細菌が入ると高密度になると、酵母は増えることができないようだったという。

梅は受粉具合によって美がよくなったり、ならなかったりするが、そこにこの研究がつながる可能性がある。冬の間、梅以外にあまり花が咲いておらず、ミツバチが必要とする糖分が不足しがちで、それを補うために養蜂家は巣箱に砂糖水を置くことが多いが、それに酵母を加えれば、それを飲んだミツバチがその後、梅の花の蜜を飲む時、酵母を蜜に入れてくれるのではと考えている。



△



各地で採取した蜜を保管するケース

梅の花の蜜を採取する深見理さん(左)と辻かおるさん
▽みなべ町東本庄で

みなべ町議会 3月定例会が開会

一般質問は13日

みなべ町議会3月定例会が6日開会し、町は2018年度一般会計予算案や17年度一般会計補正予算案など24議案を提案した。会期は23日までで一般質問は13日。

小谷芳正町長は行政報告で、昨年12月に町津波避難センターが完成し、町内の津波避難困難地域は解消されたことと触れる一方で「高台への避難路開設や、防災広場設置など問題が山積しており、取り組んでいきたい」と述べた。

また、海外のシェフによる梅加工品を使った新規メニューの開発支援、製菓を世に広げようとするべく、町民でいくつもの課題を、川島、部川、島、協賛協議会、関と地元、下流までして解決した。

18年度は、高齢納支援事業、屏など耐



学びながら交流 龍神村 男の料理教室

田辺市食生活推進協議会龍神支部(岩本みどり支部長)はこのほど、同市龍神村安井の龍神市民センターで、男の料理教室を開いた。ごんぎョーザなどを調理して食べる。

教室は、男性から指導。この日、2階ホールで、1サの皮混ぜてホ大に焼いた。作った。参加し、一さん()をすの、に参加し、事をして、各自、各自が生かせる。

ユニークな種目楽しむ

チャレンジランキング

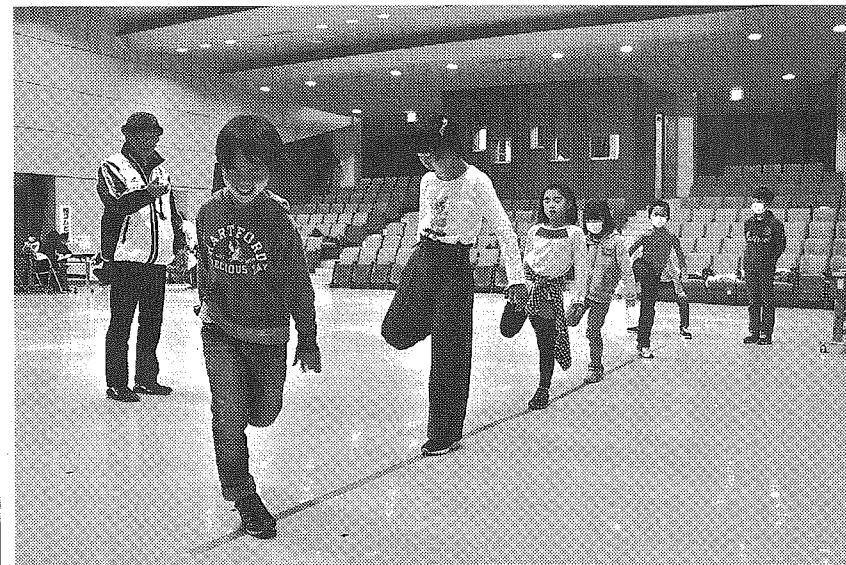
龍神村

田辺市青少年育成市民会議龍神地区協議会と龍神公民館は3日、「チャレンジランキング子どもまつり」を龍神村安井の龍神市民センターで開いた。子どもと保護者ら41人が参加した。

じゃんけんや勝つとカードを相手からもらう種目や両目を閉じて片足で立つ種目、お手玉を3ヶ離れた所に置いた洗面器に投げ入れる種目など

8種目あり、子どもたちは思い思いの種目に挑戦して、記録をカードに書き込んだ。子どもたちのランキングとは別に保護者も挑戦した。各種目で最高記録を出したのは次の皆さん。

じゃんけんカード 町田祥梧(中山路小5年) 10枚▽空き缶積み 小川美優(中山路小2年) 伊藤明人(同5年) 岩本瑠衣(同5年) 10個▽輪ゴ(山路小5年) 14回



片足立ちに挑戦する児童(田辺市龍神村安井で)

優勝は「歩夢」

みなべ 男女混合ソフトバレー



第14回みなべ町内夜間男女混合ソフトバレーボール大会(町体育協会主催)が2月28日、同町